

救急医学講座教授選考にあたっての基本方針

本学の奥地一夫救急医学講座教授が平成 30 年 3 月末をもって定年退任したことから、救急医学講座の教授選考を行います。教授選考にあたっては品格と見識に優れ、奈良県立医科大学を愛し、本学の発展に寄与できる人物を求めます。

教授選考においては、とくに以下の項目について考慮しながら選考を行います。

- 1) 教育、研究、診療において優れた実績と指導力を有し、学会においても存在感のある講座にできること
- 2) 学生や若手医師の教育に熱心に取り組み、高度な救命救急医療のみならず ER 型救急医療を提供できる救急専門医の養成を行うことができること
- 3) 本学附属病院及び奈良県の医療体制における救急医療分野において、ビジョンを示し、その実行に責任をもって取り組むこと
- 4) 奈良県民の救急医療の最後の砦となり、断らない救急医療をめざすこと
- 5) 災害医療基幹施設として、奈良県の災害時対応に責任をもつこと

※本学附属病院の救急医療体制について

本学附属病院においては、救急医療体制として当該救急医学講座と総合医療学講座が中心となり一部 ER 体制（土、日、祝）をとっています。救急医学講座の新教授着任後は平日 ER 等を実現できるように体制を整えていきたいと考えています。